

地域活動団体へのヒアリング結果まとめ

調査対象者	地域で活動している団体・市民活動団体等
調査方法	調査票の配布及び代表者等へのヒアリング
調査時期	令和7年10月～11月

地域の福祉課題

- ・地域活動への参加者の減少・場所の確保
- ・見守り対象者の情報不足
- ・ボランティア活動の際の資材等の確保
- ・高齢者の移動手段の確保
- ・問題を抱えている人が支援機関に繋がっていない
- ・縦割りでは解決できない問題を抱えた世帯の増加
- ・障がいのある子どもと家族への支援

地域福祉の推進に向けて必要なこと

◎行政・社協

- ・庁内各課だけでなく、行政と支援相談機関（おたっしや本舗等）との連携
- ・性質の異なる複数の課題を抱えた世帯へ対応できる柔軟な体制の整備
- ・問題を抱える人の早期相談につながるよう、相談支援機関の周知

◎地域団体

- ・地域で活動している団体間での連携
- ・多世代を巻き込むようなイベント
- ・人材の発掘、確保

◎住民

- ・自分に関することから福祉へ興味・関心を持つ
- ・地域活動への段階的な参加

行政・市社会福祉協議会に期待すること

- ・高齢者等の移動支援
- ・相談支援機関の情報共有の場の開催
- ・見守り活動を行うにあたり、情報の提供
- ・地域団体の活動拠点としての公民館の整備、子どもの居場所の確保
- ・地域への活動の働きかけ
- ・災害時の要配慮者支援